



# 大平 金メダル ソチ五輪 出場だ！

## ノレディック複合

本町宇西和出身の加藤大平選手が2014ソチ五輪の日本代表に選出された。2010バンクーバー五輪との2大会連続出場の快挙に和寒町は大いに沸いた。

1980年にバイアスロンでオリンピックに出場した和寒町出身の菊地二久さんは「目標としてきたオリンピック。今までのトレーニングの成果を信じてその力を発揮できればきつと結果が出るはず。一度経験したオリンピック。力まずにリラクセスして挑んでほしい。」と激励の言葉を寄せた。

大平選手は、2012年2月世界選手権3位、2013年3月ワールドカップ複合個人第15戦で3位、2013年12月1日ワールドカップ第1戦団体3位など数々の実績を積み重ねソチ五輪のメダルに挑む。バンクーバーでの悔しさを胸に、取るぞ金メダル！頑張り加藤大平！

## 関志秘め加藤大平いざ五輪へ

W杯で自信をつけてきた加藤大平選手。4年に一度の大舞台にエンジン全

開だ。2大会連続となる五輪出場。「決意とか大きいことは言わない。自分の中に思いはあるけど言葉にしない。余計なプレッシャーは排除していきたい。」と加藤選手は内に秘めた闘志を燃やしている。「夏場のローラではトップと同じくらいで走れるようになった。ジャンプの調子も、靴を前の物に戻してから手ごたえが出てきた」と内容に好感触を得ている。合宿中には61・2キロの体重を3キロ減量し五輪へ挑む。今季は複合選手団の主将をつとめる29歳。

「簡単にメダルを取らせてくれる場所ではないのは自分が一番わかっている。でも現状の日本チームは4年前とは比べ物にならない。世界トップ15に3人入っている。一番いい笑顔で帰りたい。」と五輪での活躍を誓った。キングとなる日は目の前に。

